

平成31年度松溪中学校学校経営計画（骨子）

杉並区立松溪中学校長 赤荻 千恵子

1 松溪中学校の教育目標

○自学・自立      思いやり・感謝      鍛錬

2 目指す学校像 <集う全ての人に学びのある学校 >

生徒・教職員・地域・保護者が、新しい気付きをもち、学ぶ喜びを実感できる学校

- 正しいことが正しいと認められ、共に学ぶことが喜びとなる松溪中学校
- 生徒も教師も保護者も地域も、向上を喜びとする松溪中学校

3 目指す生徒像

学ぶことを喜びと感じ、心に満ちてくるものを大切に、社会をたくましく生き抜く生徒の育成

- 各教科の基礎基本の定着を基盤として、思考力と想像力を培い、自分の考えを大事に育て、率直に表明できる生徒
- 考え、判断するための軸を作り、何度でも挑戦してよりよい生き方を主体的に求めていく生徒

4 求める教師像

生徒の向上心と信じる心を応援し、生徒とともに伸びていく教師

- 自ら学ぶ喜びをもち続ける教師
- 「生徒の成長を第一に考えている言動なのか」という視点から、自分の言動について、自問自答できる教師
- 子どもが「自ら未来を拓く力」を培うことへの使命感をもつ教師
- 教育公務員として、サービスの厳正を図ることができる教師
- 自分の人生も大切にできる教師・・・働き方改革への意識を高める

5 今年度の教育活動の取組内容（骨子）

<基礎・基本の定着の徹底と考える力・表現する力の育成>

- ICT活用や表現活動を重視した学習指導の工夫・改善（基礎基本の習得と主体的な学習態度の獲得）
- 一人一人の学習の定着の見届け・家庭学習への支援（補習や個別支援の機会確保・「家庭学習の手引き」「自学ノート」充実の支援）

<社会的に自立できる子の育成>

- 生き方教育<歴史が照らす未来へ～私のメルクマールを残そう～その先へ>（テーマや表現方法を選択して3年間を通して探究する。語り合いや調べ学習、講演等）
- 道徳教育の充実（いのちの教育・ゲストティーチャーによる授業等）
- 読書活動の更なる推進（授業での図書館の活用と朝読書（課題図書）の充実）

<その他>

- 特別支援教室の推進と円滑な運営
- 学校支援本部・地域やPTAとの連携による多様な学習の機会（地域や社会とのつながりを意識する。多様な人材との出会い・各種検定実施）
- 小中一貫教育による教育活動（小中学生合同の講演会と討論会）の推進
- オリンピック・パラリンピック教育の推進（外国文化を学ぶ・オリンピックの招聘）
- 松溪中学校の特性や設備を生かした教育活動（松溪中学区の地域の活用・掲示物の充実・メディアスペースやラウンジの有効な利用）